

市民活動・ボランティアを始めた人にも…

# 市民活動・ボランティア

MIE NON-PROFIT ORGANIZATION & VOLUNTEER NEWS

2005年

9月号

平成17年8月25日発行  
通巻81号

## ◆発行◆

514-0009  
津市羽所町700番地  
アスト津3階  
みえ市民活動ボランティアセンター  
Tel.059-222-5981  
Fax.059-222-5971  
E-mail seiknpo@pref.mie.jp  
NPO室のホームページ  
<http://www1.mienpo.net/npot>  
三重県のホームページ  
<http://www.pref.mie.jp>

市民活動・ボランティアニュースは  
こちらにあります!

【地域の市民活動センター等】津市市民活動センター(津市大門7-15 津センターバレス3階)/オールウェイズ(津センターバレス1階)/津中央郵便局ボランティアコーナー(津市中央)/(有)デザインオフィス萩野(津市大谷町301-1)/市民活動情報ネットワークすずかのぶどう(鈴鹿市白子駅前18-15)/南勢町市民活動室連絡協議会(南勢町五ヶ所浦3917町民文化会館内)/特定非営利活動法人伊勢志摩NPOネットワークの会(伊勢市一色町2)/鳥羽NPOネットワークセンター・結(鳥羽市鳥羽1-3-8)/特定非営利活動法人みえきた市民活動センター(桑名市田町33)/四日市市民活動センター(四日市市蔵町4-17)/寺子屋プロジェクト(四日市市天ヶ須賀4丁目9-19)/ウィリアム テルズ・アップル まちづくりセンター(伊賀市上野福居町3317)/みえ市民活動ボランティアセンター(津市羽所町700アスト津3階)/伊賀市中央公民館/伊賀市立図書館/上野青年会議所/名張市立図書館/名張青年会議所/皇学館大学名張キャンパス/名張市総合福祉センター/エコリソート赤目の森(名張市上三谷268-1)/明和町市民活動サポートセンター(明和町馬之上944-5)/三重中京大学(松阪市久保町1846)/松阪市市民活動センター(松阪市日野町788)/名張市市民活動センター(名張市夏見2812)/松阪まちづくりセンター「まちの駅松阪「寸庵」」(松阪市本町2217)/伊賀市市民活動支援センター(伊賀市馬場1128番地)/くらしの情報センター同夢(名張市夏見251-1パークシティなほり)  
【地域の社会福祉協議会】県内49の市町村社会福祉協議会  
【金融機関】百五銀行各店/三重銀行各店/東海労働金庫各店  
【行政機関等】三重県庁県民ホール(津市広明町13)/三重県地域機関(各県民局)(桑名、四日市、鈴鹿、津、久居、松阪、南勢志摩、伊賀、紀北、紀南)/三重県民サービスセンター(情報公開窓口)/三重県総合医療センター/三重県立一志病院/三重県立志摩病院/三重県立こころの医療センター/富貴歴史博物館/三重県立博物館/三重県立図書館/三重県生涯学習センター/三重県男女共同参画センター「フレンドみえ」/三重県人権センター/三重県身体障害者総合福祉センター/三重県環境学習情報センター/各市町村役場

## はじめの一歩

これから市民活動・ボランティア活動を始めたという方、始めたばかりという方の疑問などにお答えします。

## 運営資金を確保するには?

NPOの資金源は、会費、自主事業収入、助成金・補助金収入、寄付金などがあります。それらをうまく集めたり、効果的に使っていくためのマネジメントは不可欠です。あるお金をうまく使う方法は聞けても、ないお金をうまく集めるにはどうしたらよいのでしょうか?どこの誰に聞けばいいのでしょうか?こういった講座を開いているNPOもありますが、遠方だったり、都合が合わなかったりということは良くあることです。時間も場所も自分に合わせてこういった情報を得ることはできないのでしょうか?

それが実は「ある」のです。

この市民活動ボランティアニュースでもいろいろな助成金の情報を提供していますが、NPO法人は、毎事業年度に一度事業報告を出す義務があります。自分が活動したいなあと思うNPO活動を実際にやっている団体の収支報告を読めば、どんな収入があるのかわかります。そして、三重県生活NPO室ではこういった事業報告書をインターネット上に公開しています。

いいなあと思っていた活動が結構経済的には厳しい状況で、始めるには逆に覚悟をしないとイケないかもしれません。逆に厳しいかなと思っていた活動が案外費用がかからずにできているのかもしれない。とはいえ、それはあくまでも一例ですから実際の所はやってみないと資金の苦勞はわかりません。ただ、やみくもに始めるよりも先人のノウハウを吸収してやっていくのは確実な方法だと思います。

また、みえ市民活動ボランティアセンターでは、NPOへの現場見学ツアーという企画も進行中ですので、実際にやっている人に聞いてみるために参加されてはいかがでしょうか。

(文責:NPO室 森下道大)

## つながる つなげる 6 県ボランティアセンター 北出真由美

各市町村の社会福祉協議会にあるボランティアセンターでは、ボランティアを始めてみよう!という人を対象にした講座を開いているところがあります。そんな講座のひとつに先日、参加させていただきました。私は講座のはじめに、「ボランティア」について簡単なお話をし、(緊張しました〜)その後、受講者のみなさんといっしょに、町内で清掃ボランティアをしている団体の方々と近くの道路沿いの清掃活動をしてきました。別の日には、ボランティア団体の代表の方々のお話を聞いたり、実際にその活動を体験してみたりと、講座の内容は進んでいき、最終日にまとめのグループワークがありました。

そのグループワークの場で、参加した皆さんの表情の変化を見て驚きました。講座の感想やボランティア活動について、お話されている表情がすごくイキイキしていたのです。鏡で見てみて!と言いたくなるくらい。体験の時間は短かったかもしれないけれども、実際にやってみたらこそ出てくる言葉で、表情なんだなあ実感しました。普段、デスクワークの多い私には、貴重な体験でした。そして、思ったのです。私ってあんな表情をすることってあるのかしら?鏡を持ち歩き、要チェックですね。



情報をお寄せください。市民がつくる市民活動の情報です。ホームページ版、朗読テープ版もあります。お気軽にお問い合わせください。



# みなさんへのお知らせ

## 特定非営利活動法人認証申請団体と成立団体のお知らせ

特定非営利活動法人(NPO法人)申請は6団体ありました。引き続き、認証申請を受け付けています。

申請のあった団体と成立した法人を紹介します。なお、関係書類は三重県生活部NPO室及び各県民局生活環境森林部に備え置いてあります。

### ●認証申請団体

- (1)名称(2)代表者氏名(3)法人事務所の所在地
  - (1)あのうスポーツクラブ(2)小宮孝重(3)安芸郡安濃町大字南神山22番地
  - (1)トータルクリーン環境保全(2)下津孝弘(3)津市新東町塔世117番地
  - (1)介護障害福祉事業団ひなたぼっこ(2)高橋正樹(3)多気郡多気町大字津留502番地
  - (1)三重画像診断支援機構(2)竹田 寛(3)津市江戸橋2丁目174番地
  - (1)心臓MRハンズオン(2)佐久間 肇(3)津市江戸橋2丁目174番地
  - (1)ひばり(2)水谷敦夫(3)いなべ市員弁町下笠田1356番地
- (平成17年7月15日～平成17年8月14日申請分)

### ●成立した特定非営利活動法人(登記年月日)

- 特定非営利活動法人 アガペの家(平成17年6月17日)
  - 特定非営利活動法人 自然と子どもを育てる会(平成17年6月15日)
  - 特定非営利活動法人 市民風車夢の風(平成17年7月5日)
  - 特定非営利活動法人 ファミリア(平成17年7月12日)
  - 特定非営利活動法人 夢水姫(平成17年7月13日)
  - 特定非営利活動法人 SOUWA999(平成17年7月26日)
  - 特定非営利活動法人 アワ歌会(平成17年8月3日)
  - 特定非営利活動法人 夢のやかた(平成17年7月29日)
  - 特定非営利活動法人 めいわ市民活動サポートセンター(平成17年8月1日)
- (平成17年7月15日～平成17年8月14日届出分)

# イベントスケジュール

## ユニバーサルデザインのまちづくり講演会

### ユニバーサルデザイン(バリアフリー)と防災

- とき/9月4日(日) PM1:00開場 PM1:30開演
- ところ/イオン鈴鹿ショッピングセンターベルシティ2階 イオンホール
- 参加費/入場無料
- 内容/日頃からできる防災活動とだれもが安心して暮らせるまちづくりについて、阪神高齢者・障害者支援ネットワーク理事長であり、しみん基金 KOBE理事長、日本ホスピス 在宅ケア研究会 副理事長である黒田裕子さんにお話をいただきます。
- 問い合わせ先/NPO法人 市民ネットワークすずかのぶどう  
Tel.0593-87-0767  
E-mail heartful-access@budou.gr.jp  
ホームページ <http://www.budou.gr.jp/heartful-access/>
- 主催/ユニバーサルデザインアドバイザー、ハートフル・アクセス(三重県健康福祉部委託事業)
- 協力/UDまちづくり楠

### 【宮川流域案内人の企画行事】

## 中央構造線を訪ねて

- とき・ところ/9月4日(日)  
二見町 音無山公園駐車場集合～多気町五桂池解散
- 9月18日(日)多気町・五桂池ふるさと村  
動物園前の駐車場に集合～松阪市飯南町・立梅解散
- 9月25日(日)  
松阪市飯南町 道の駅茶倉駅集合～飯高町月出の里解散  
時間はいずれもAM9:00～PM2:00(雨天中止)
- 参加費/無料
- 内容/宮川流域の地理的概観を形作っている中央構造線は、その南側と北側とで特色ある地形を形作り、地球の秘密をたくさん語りかけてくれる地層です。深海底に降り積もった「放散虫」という動物プランクトンの遺骸でできたチャートや、はるか南の海でできたサン

ゴ礁が溜まった石灰岩などを中央構造線の露頭で、動く日本列島を見てみませんか?中央構造線を周りながら、宮川流域案内人の中森いわおさんがわかりやすく解説します。各地点の移動は自家用車でいきますので、自家用車で移動できる方が対象です。1日だけの参加も大歓迎ですので、都合の良い日に参加してください。

- 持ち物/筆記用具、歩きやすい服装、帽子・日傘、ひやけ止め、飲み物、昼食

## 浜辺や磯の生きもの観察

- とき・ところ/9月17日(土)AM9:00～正午  
二見町蘇民の森松下社前に集合
- 9月24日(土)AM9:30～AM11:30  
明和町大淀 大淀小学校隣の業平公園に集合(両日とも雨天中止)
- 参加費/無料
- 内容/浜辺や磯の生きものたちを観察しながら歩きます。さまざまの植物や生きものに会えるかもしれません。案内人は岡 与一さんです。1日だけの参加も大歓迎ですので、都合の良い日に参加してください。
- 持ち物/筆記用具、歩きやすい服装・履き物、帽子、飲み物など
- 申込方法(両企画とも)/住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで。
- 主催・申込・問い合わせ先/516-8566 伊勢市勢田町622  
三重県伊勢庁舎内 宮川流域ルネッサンス協議会  
Tel.0596-27-5411 Fax.0596-27-5418  
E-mail nmiyare@pref.mie.jp



## THE WINDS of GOD～雫の彼方へ～

- とき/9月6日(火)PM6:00開場 PM6:30開演
- ところ/四日市市文化会館第2ホール
- 参加費/5500円
- 内容/終戦60周年を機会に、四日市市を中心とした地域から平和のメッセージを発信するとともに、地域の文化振興、発展に資するために企画しました。
- この作品は、終戦の日時さえよく覚えていない若手漫才コンビが、交通事故を境に昭和20年8月の特攻隊前線基地へタイムスリップする物語です。死に向かって行く特攻隊員たちと、「過去の戦争」さえよく認識していない漫才コンビのちぐはぐさによって観客は笑いの渦に巻き込まれつつ、戦争について、死について思い至ります。作・演出・主演の今井雅之はこの作品の盛夏によって、平成3年度文化庁芸術祭賞、国際連合作家協会芸術賞を受賞しています。
- 今を生きる若者の「生」と、「死」を義務づけられた若者の「生」が激しくぶつかり合うこの舞台を見て、平和について考えてみましょう。
- 問い合わせ先/510-0098 四日市市北条町11-8-102  
「Winds Of God」実行委員会(委員長:山本)  
Tel.090-1096-8391 E-mail winds@do-nuts.org  
ホームページ <http://do-nuts.org/winds/>

## 青春キネマ館 『あいつと私』

- とき/9月7日(水)AM11:00、PM2:00、PM8:00  
(1日3回のみ限定上映)
- ところ/伊勢進富座(Tel.0596-28-2875)
- 参加費/800円
- 内容/青春キネマ館とは懐かしい日本映画を“映画館”で観てもらおう!という企画です。今回上映するのは石原裕次郎演じる野放図でくったくのない大学生と、芦川いずみ演じる可憐な女学生が繰り広げる青春物語、『あいつと私』。監督は、以前青春キネマ館でも上映し、好評を得た『泥だらけの純情』の中平康です。
- 【スタッフ募集】  
青春キネマ館&キッズシアター実行委員会ではお手伝いいただける方を募集しています。映画が好き、イベントが好き、hと戸出会うのが好き、そんな方を大募集。お気軽に声をかけてください。
- 主催・問い合わせ先/青春キネマ館&キッズシアター実行委員会  
Tel.0596-23-0839(受付時間PM7:00～PM10:00)

## 子どもゆめ基金(独立行政法人国立オリンピック記念青少年総合センター)助成活動

## 世界を直接見る! 聞く! 触れる! 第4回:スリランカ

- とき/9月24日(土)



●ところ/ジェフリーすずか 研修室1(鈴鹿市神戸2-15-18)  
かんべ再開発ビル3F 近鉄鈴鹿市駅徒歩10分、駐車場あり  
Tel.0593-81-3113) ●参加費/無料

●内容/テーマは「スリランカを体験しよう ~味・文化~」。スリランカってどんな国?スリランカの味ってどんな味?この機会にスリランカの生活を疑似体験しよう!講師は市川倫子さん(IIFC)、チャンダニー・スワルナラターさんです。対象は18歳以下の方。親子で参加も可能です。

●募集人数/30人 ●申込方法/当日参加可  
●主催・申込・問い合わせ先/NGOセンターみえ(担当:肥田(ひだ)) Tel.&Fax.059-231-7543  
E-mail info@ngo-mie.org

## NGOセンターみえ・設立1周年記念パーティ ~三重のNGO活動について語ろう!~

●とき/9月25日(日)PM1:00~PM4:00

●ところ/アスト津3階 交流スペース

●参加費/無料

●内容/NGOセンターみえは、主に三重県内で国際協力・交流活動を行っている団体を支援したいと思い、昨年10月1日に設立しました。現在は、市民への情報発信、国際理解教育の普及活動などを行っています。今後も活動を続けていくにあたり、NGO団体やボランティア活動をしたいと思っている学生・市民の声を聞き、国際協力・交流を進めていくために三重県に何が必要か、NGOセンターみえに望むことは何かなど、みなさんと気軽に話し合いたいと思います。

【プログラム】

PM1:00~PM2:30 懇談会

「三重の国際NGO活動について語ろう!」

PM2:40~PM4:00 交流会(世界の食べ物をご用意!)

●応募締切/9月15日(木)

●申込・問い合わせ先/NGOセンターみえ(事務局長:肥田(ひだ))  
Tel.&Fax.059-231-7543(不在の場合は留守電にメッセージをお願いします) E-mail info@ngo-mie.org

## 第10回 伊勢の国 阿漕が浦 迎月の宴

●とき/9月18日(日)PM5:30~PM8:30  
(雨天時は20日(火))

●ところ/津市阿漕が浦海岸  
(JR阿漕駅東へ1km)

●参加費/協力参加券1000円

●内容/伊勢の海に昇る中秋の名月を背に、高度な芸能美で幽玄と雅の世界を再現します。当日は田中社中による新舞踊、唐人踊りのほか、雅楽倶楽部「雅」や津奈乃会、高虎太鼓保存会の演奏が行われたあと、長田驍能楽師と「長袖会」によって能「阿漕」が演じられます。なお、スタッフと寄付も募集しています。

●申込先(スタッフ応募)/小宮 Tel.090-1099-5623

●主催・問い合わせ先/514-0834 津市大倉10-21

特定非営利活動法人 阿漕浦友の会 Tel.059-226-7974



## みえ県民文化祭公募事業 ことばの玉手箱

【言葉に見る言葉の力—言葉の心を語る—】

●とき/10月1日(土)PM1:30~PM3:30

●ところ/いせ市民活動センター(伊勢市岩淵1丁目2-29)

●参加費/300円 ●募集人数/200人

●内容/言葉はもともと音、文字はずっと後です。人は音によって喜怒哀楽を表してきました。古代の人も、江戸時代の人も、今の人も…。言葉の響きの表現にこだわり続ける人間国宝、竹本住大夫さんのお話には音の大切さ、感動が満ちあふれています。

【言葉と童謡

—時代を超えて、心にしみる美しい言葉とメロディー—】

●とき/10月8日(土)PM1:30~PM3:30

●ところ/いせ市民活動センター

●参加費/300円 ●募集人数/200人

●内容/日本の童謡・唱歌の名曲を、その周辺のエピソードなども交えながら演奏し、また会場の皆さんにも歌って楽しんでいただきます。その中で、何気なく口にしてきた美しい言葉や表現を見つけましょう。講師は声楽家の稲葉祐三さんです。

【街は劇場(しばいごや)】

●とき/10月9日(日)PM1:30~PM3:30

●ところ/五十鈴塾右王舎

●参加費/無料 ●募集人数/50人

●内容/一筆啓上賞から中座の再現を兼ねた劇場作りまでを、様々な手紙を交えて、大廻政成さんにお話いただきます。

●申込方法/ハガキまたは、直接訪問。

【高潤生個展・五十鈴塾会員展—「日本語の美」—】

●とき/10月1日(土)~10月10日(祝・月)

AM10:00~PM4:00

●ところ/五十鈴塾左王舎 ●参加費/無料

●内容/書やかな篆刻を通して、日本語をより美しく表現します。篆刻の有料体験コーナーもあります。

●申込方法/ハガキまたは、直接訪問。

●申込・問い合わせ先/伊勢市宇治浦田1丁目5-3 五十鈴塾事務局(東雲、小林)

Tel.0596-20-8251 Fax.0596-20-8253

●主催/NPO法人五十鈴塾、みえ県民文化祭実行委員会、三重県、(財)自治総合センター

●共催/三重県教育委員会、三重県文化協会

## 三重県文化振興基金活用事業

### ロマン座シネマ倶楽部 第8回上映会

### 「白百合クラブ 東京へ行く」

●とき/9月24日(土)PM7:30~

25日(日)AM10:30~、PM1:00~、PM3:30~

●ところ/特設ミニシアター(尾鷲市栄町・旧リビングショップ西前)

●参加費/1000円

●内容/ロマン座シネマ倶楽部は、19年前に閉館した映画館「ロマン座」の再生を目指し、尾鷲がいろんな映画を楽しめるまちになるよう活動していく倶楽部です。今回上映するのは、日本一の長寿バンド「白百合クラブ」の魅力を追ったドキュメンタリー。平均年齢70歳の彼らが、人気バンドTHE BOOMを巻き込み、東京のハレ舞台上、華やかなライブを繰り広げる夢の様な数日間と、彼らの人柄、歴史を描きます。

【第2回「ロマン座シネマ塾」】

25日(日)上映会終了後に開催。映画関係者などゲストを迎えて、座談会や講演会を行い「まちの映画館」再生のために何をすべきか考えていくワークショップです。難しい話ではなく、『映画をみんなで楽しみましょう!』という話なので誰でも参加できます。参加無料。

●主催・問い合わせ先/ロマン座シネマ倶楽部(事務局:東川庸介)  
Tel.05974-7-1468 E-mail east-river@hkg.odn.ne.jp

## 三重ボランティア基金助成事業

### 名張子どもの本の連絡会交流会

### 正置友子先生講演会~絵本の扉を開く~

### 絵本の楽しさ こどもから大人まで その3

### 「絵本の中の『ももたろう』」

●とき/9月24日(土)PM1:00~PM3:00

●ところ/名張市立図書館2階視聴覚室 ●参加費/無料

●内容/明治から現代までの絵本の中の『ももたろう』のうつりかわりについて。実際に絵本を見ながら、正置先生のお話を伺います。

●募集人数/60人(定員に満たない場合は当日受付有、託児無し)

●主催・申込・問い合わせ先/名張子どもの本の連絡会(代表:高見)  
Tel.0595-68-0226 Fax.0595-65-7588

E-mail ehon@nava21.ne.jp

【名張市立図書館展示 9月2日(金)~30日(金) 1階ロビー】

絵本のなかの『ももたろう』。明治から現代までの 絵本『ももたろう』の展示です。それぞれの『ももたろう』は、どんなかこうで生まれてきたのでしょうか…?

## みえのきのこの達人講座

●とき/10月6日(木)AM10:00~PM3:30頃

●ところ/三重県科学技術振興センター林業研究部(一志郡白山町二本木)

●参加費/無料

●内容/自然界でのきのこの役割、新鮮な

きのこを選ぶコツは?、など、自然のきのこから野生のきのこまでの





とっておきの話を聞いて、きのこのことを学んでみませんか。参加資格は20歳以上で、会場まで実費で来られる方。全時間、受講できる方です。

- 持ち物/昼食、飲み物など。
- 募集人数/30人(申込多数の場合、抽選)
- 応募締切/9月22日(木)PM5:00必着
- 申込方法/郵便番号、住所、氏名、連絡先電話番号のほか、あればFax番号、E-mailアドレスを明記し、ハガキ、Fax、E-mailで申込。
- 申込・問い合わせ先/514-8570 津市広明町13番地 三重県環境森林部林業経営室 「みえのきのこの達人講座」係  
Tel.059-224-2513 Fax.059-224-2070  
E-mail ringyo@pref.mie.jp

## ガーデンフェスタ'05

- とき/10月10日(祝・月)AM9:00~PM5:00
- ところ/県営鈴鹿スポーツガーデン
- 参加費/入場・参加無料
- 内容/施設を無料開放し、イベントも実施します。庭球場にはソフトテニスナショナルチーム前監督、大野美沙子さんを招き、ソフトテニスレッスンをを行います。また公認テニスコーチによるレッスンも開催しますので、ぜひご参加ください。
- 【ソフトテニスレッスン】
- とき/AM9:00~正午
- 募集人数/100人 ●対象/小学生
- 【テニスレッスン(ジュニアの部)】
- とき/PM1:00~PM2:30
- 募集人数/45人 ●対象/小、中学生(小学3年生以上)
- 【テニスレッスン(一般の部)】
- とき/PM3:00~PM5:00
- 募集人数/45人 ●対象/一般男女(高校生以上)
- 申込方法/9月15日(木)AM9:00から庭球場窓口、電話にて受付開始。先着順。
- 申込・問い合わせ先/鈴鹿スポーツガーデン庭球場  
Tel.0593-72-2285

## 平成17年度「お互いに学びあう防災講座」

- 【第1回 親子防災体験講座】
- とき/10月16日(日)PM1:00~PM4:30
- ところ/桑名市消防本部
- 参加費/大人・子ども共無料
- 内容/地震の話、消防署探検、災害救助犬の話。
- 【第2回 「避難所生活」とお医者さんの話】
- とき/11月6日(日)PM1:00~PM3:00
- ところ/桑名市消防本部
- 参加費/大人300円、子ども無料
- 内容/寸劇「避難所生活」とお医者さんからのアドバイス。
- 【第3回 「防災のウラ技!」】
- とき/12月4日(日)PM1:00~PM3:00
- ところ/桑名市中央公民館
- 参加費/大人300円、子ども無料
- 内容/空き缶でご飯を炊こう。いざというときに役に立つ生活グッズの使い方。
- ※参加対象は小学校4年生以上。子どもだけ、大人だけの参加も可能です。
- 応募締切/9月30日(金)
- 申込・問い合わせ先/桑名市社会福祉協議会内 桑名市ボランティアセンター Tel.0594-22-8311 Fax.0594-23-5079

## ネットワークのよびかけ

名張市民公益活動実践事業  
「ユニバーサルデザインの視点で、  
公共施設の調査をします」参加者募集

調査予定施設は名張市内公共施設(公民館、市民センターなど)14ヶ所です。参加費は無料、申込も不要です。説明会ではユニバーサルデザインについての説明、先進地事例報告、調査の説明などを行います。

●調査予定日/10月9日・30日、11月6日・13日(全て日曜日)

### 【調査説明会】

- とき/10月2日(日)PM1:30~PM3:30
- ところ/名張市勤労者福祉会館 1階研修室
- 問い合わせ先/518-0408 名張市すずらん台西3-51 NP Oバリアフリースタジオ「同夢」(名張事務局:中司治男)  
Tel.0595-68-8033  
ホームページ <http://www.doumu.net>

## 第7回津市知的障害者生活交流会----- “ひろがれ友情・ひろがれ仲間” -----ボランティア大募集

津市知的障害者生活交流会は、知的な障害のある本人や家族、とりまく人たちみんなの理解と交流・親睦をはかるお祭りです。ハンディのある人たちと一緒にお祭りを楽しんだり、お店の手伝い、イベントの盛り上げなどをお願いするボランティアを募集しています。

- 【第7回津市知的障害者生活交流会】
- とき/12月4日(日)AM8:00~PM4:00
- ところ/津市お城西公園(雨天時:津市社会福祉センター)
- 【募集要項】
- 応募締切/11月15日(火)
- 募集人数/約50人
- 申込・問い合わせ先/津市知的障害者生活交流会実行委員会  
Tel.059-225-3930
- 主催/津市手をつなぐ親の会、(社団)日本自閉症協会三重県支部津ブロック

## フリーマーケット情報

- 【第7回ぐるぐるマーケット】
- とき/9月23日(祝・金)AM10:00~PM2:00
- ところ/松阪市嬉野体育センター
- 参加費/一般800円、小・中学生500円
- 内容/人々の交流の場として、またリサイクルやリユース(再利用)を、フリーマーケットという形で楽しく体験し、地域のコミュニケーションと環境問題に関心をもちってもらうことを目的に今年も開催します!一般、小・中学生のお店のほかに、手づくり品や地産地消、市民活動などのPRを兼ねた出店もOKです。会場内にはASOBI広場で竹馬、こま回しなどの伝承遊び、作って遊ぼう、ユニバーサルデザイン(バリアフリー)体験、「三重の木」PR遊びの各コーナーもあり、親子で一日遊べますよ。盲導犬育成支援の為に牛乳パック、アルミ缶、書き損じハガキ、未使用切手の収集もありますので、ぜひご協力を。
- 応募締切/9月9日(金)(区画が一杯になり次第終了)
- 主催・問い合わせ先/ぐるぐる事務局(担当:加藤)  
Tel.090-4164-2474  
ホームページ [http://www.geocities.jp/den\\_guruguru/](http://www.geocities.jp/den_guruguru/)

## 第24回フリーマーケットin津

- とき/10月9日(日)(雨天時は10日(祝・月))
- ところ/お城公園(津警察裏)
- 出店料/1バース2000円(一番狭いところで約2.2m×2m、場所は不定型、当日支払い)
- 内容/出店希望者が多いため1グループ1バース限りで、参加は抽選になります。ただし、ボランティア・市民活動などのグループは2バースまで可能です。申込時にグループ名、活動内容を詳しく付記してください。
- 応募締切/9月15日(木)消印有効
- 申込方法/往復ハガキの往信に名前、郵便番号、住所、電話番号、Fax、職業、何を販売するか、延期時の参加可否を、復信に自分の住所、名前を書いて応募。抽選結果は復信で連絡。
- 主催・申込・問い合わせ先/514-0007 津市大谷町301-1 萩野茂樹方 フリーマーケットin津実行委員会 Tel.059-221-5389(留守電付) Fax.059-221-5388



一昨年の様子。





## フリーマーケットin四日市ドーム

### VOL.19

●とき/10月23日(日)AM10:00~PM4:00

●ところ/四日市ドーム(四日市市大字羽津甲5169)

●参加費/前売315円、当日525円

●内容/750ブースのマンモスフリマ。会場内ステージではマインド オブ コア主催による東海地区で活動するインディーズバンドのライブイベントのほか、ウルトラビンゴゲームを開催。

●主催・問い合わせ先/特定非営利活動法人MFA

Tel.0593-20-0133 Fax.0593-20-0134

ホームページ <http://www.mfa.gr.jp/>

●共催/レディオキューブFM三重

●助成の額/1件あたり100万円まで。10件程度。

●応募方法/申込書は下記へ申込むか、ホームページからダウンロード。

●問い合わせ先/(財)国際コミュニケーション基金 163-8544 東京都新宿区西新宿2-3-2 KDDビル29階

Tel.03-3347-7094 Fax.03-3347-6439

E-mail [info@icf.or.jp](mailto:info@icf.or.jp) ホームページ <http://www.icf.or.jp/>

## 第6回花王・みんなの森づくり

●受付締切/10月31日(月)消印有効 ※両助成とも

●助成の対象となる活動/都市部または都市近郊での森づくり。住民による地域社会に寄与するものを対象。

・広場、公園、学校、福祉施設、空き地などでの植樹や樹木の管理といった、緑を増やし育てる活動。

・里山や雑木林などの保全と復元活動。

・公園緑地などにおける、住民と地方公共団体のパートナーシップによる緑を増やし育てる活動。

【プロジェクト助成】

●助成の対象となる団体/国内で森づくりの活動に取り組んでいる団体。(町内会、自治会、学校など含む)

●対象事業の期間/平成18年3月~平成19年3月

●助成の額/上限100万円。30件程度。

【スタートアップ助成】

●助成の対象となる団体/国内で新たに森づくりの活動に取り組もうとする団体及び設立後1年未満の森づくりの活動に取り組んでいる団体、新たに森づくりの活動に取り組むための団体を立ち上げようとするグループ。新たにグループを立ち上げる場合は平成18年2月末までに立ち上げること。また、いずれの団体も3年以上、森づくりの活動を継続すること。(町内会、自治会、学校など含む)

●対象事業の期間/平成17年3月~平成20年3月(3年間継続)

●助成の額/初年度は上限30万円(3年間で総額100万円)。5件程度。

●応募方法/応募要項及び各申請書はホームページからプリントアウトするか、下記へ請求。

●問い合わせ先/(財)都市緑化基金「花王・みんなの森づくり活動助成」係 102-0082 東京都千代田区一番町10番地 一番町ウエストビル5階  
Tel.03-5275-2291 Fax.03-5275-2331

E-mail [mail@urban-green.or.jp](mailto:mail@urban-green.or.jp)

ホームページ <http://www.urban-green.or.jp/>

助成財団センターは、助成、表彰、奨学などを行う財団法人・その他の法人などの情報を収集し、活動内容を広く社会に発信していくことを主な目的としています。その情報は冊子で刊行されているほか、ホームページやファクシミリサービスでも閲覧できます。(財)助成財団センター Tel.03-3350-1857 Fax.03-3350-1858

ホームページ <http://www.jfc.or.jp/>

# 助成金 ニュース

## (財)国際コミュニケーション基金

●受付期間/10月3日(月)~10月20日(木)必着

【1、調査研究助成】

●助成の対象となる活動/国際分野を主軸とし、また国内も含めた情報通信の普及・発展、グローバル化、特にユビキタスネットワーク時代を先取りする調査、研究(法律、政治、経済、社会、文化、技術の各分野あるいは各分野にまたがるもの)。但し、通信事業者などの本来業務に該当するものは対象外とします。なお、助成・援助の申込者は個人の場合調査研究者本人、グループの場合代表者。

●対象事業の期間/調査研究が平成18年4月以降に開始され、平成21年3月までに終了のもの。

●助成の額/1件あたり300万円まで。13件程度。

【2、国際会議開催助成】

●助成の対象となる活動/情報通信の普及・発展に寄与する国際会議。

●対象事業の期間/平成18年4月~平成19年9月

●助成の額/1件あたり100万円まで。10件程度。

【3、社会的・文化的諸活動助成】

●助成の対象となる活動/情報化社会の動向に即し、情報通信を通じて社会や教育などに貢献する各種の非営利団体(NPO)・非政府組織(NGO)の活動、「草の根」活動。地域社会の国際化(特にアジア太平洋地域)につながる各種の活動、情報通信を通じて社会に貢献する各種の文化事業、情報通信の普及・発展あるいは国際間の相互理解促進に寄与する活動や事業など(たとえば、イベント、講演会、ボランティア活動)。但し、通信事業者や地方自治体等の本来業務に該当するものは対象外とします。

●対象事業の期間/平成18年4月~平成19年9月



## 桑名市

特定非営利活動法人 みえきた市民活動センター

511-0068 桑名市田町33 Tel.0594-27-2700

E-mail [miekita@mie-kita.gr.jp](mailto:miekita@mie-kita.gr.jp) ホームページ <http://www.mie-kita.gr.jp/>

### 自分たちの舞台を用意する 農家直販市場

木曾三川を渡ってすぐの愛知県にある農協直営のスーパーマーケットに行ってきました。そこは普段からお花が安いのと農家個人が持ち込む直販野菜が売りのお店で、お盆の初日の午前中ということもあり、なんと6つある会計それぞれに40人ずつほどもお客さんが並んでいました。これはすごいと驚きながら、めんどくさくなって何も買わずに出てきました。

桑名・員弁でも、農家が野菜などを協同で直販する場所がたくさんできました。たとえ

ば一大観光施設に隣接してその企業が施設を提供しているところ、一大新興住宅地の近隣でお花農家が圧倒的に売り場を占めているところ、ローカル線の駅舎を使って地産品をあっかうところ、街道沿いで自己消費の野菜を少しだけ置いてるところなど。運営も企業だったり、個人だったり、有志の協同だったり、その大きさも運営形態もさまざまです。建物や設備の維持・設置に、企業などの協力や公的な資金をひきだし、売上の一一定の割合を提供してボランティアで運営しているところもあります。

お客さんを見ていると、農家以外の地域の人たちもたくさん買いにきてくれるようなところでは、地元で採れない商品は他所から仕入れてあり生活必需雑貨などもひとつとおりそろえてあります。むかしあった万屋さんが規模を大きくしたような味があり、気取らない妙な懐かしさを感じます。近所の人その日はたまたまそこで売ってるという感じでしょうか。よい意味でのしろうとさとか、あるいは特別な地産品に出会えるとうれしくなります。

目的が、地域に必要なサービスの提供とか、農家の現金収入ややる気、地域の情報発信、若い人たちの働く場所づくりや定住策、新たな観光名所づくりとか、いろいろな思いがあってはじめてのだろうと思います。企業でやるとか行政とか市民活動でやるとかというのは方法の議論なわけで、大切なのは「はじめての思い」なのだと思います。はじめてにやると言った人たち、今、続けている人たちがそこにいるわけで、自分たちが活躍する舞台を自分たちでつくるという気概を感じたような次第です。

地産地消 桑名・員弁旬のマップ

青空市めぐりー三重県桑名農政部

<http://www.pref.mie.jp/WNOSEI/HP/>







# ▶▶▶▶▶ がんばれネットワーク ▶▶▶▶▶

三重県内の市民活動団体の人をリレーで紹介していきます。但し、紹介するに当たってはルールがあります。1・同じ地域で無いこと。2・同じ活動分野で無いこと。さてどんな人がどんなふうに、つながっているのでしょうか。伊勢志摩バリアフリーツアーセンター局長の野口あゆみさんからバトンを受けたのは橋本隆夫さん。県内を北から南へと飛び回る活力には、視力に障害を負っているということすら忘れさせられます。

## NPO中間支援団体の設立に関わって

……橋本さんが現在関わっている活動のジャンルは？  
 今はバリアフリー関係と、NPOの中間支援を行っています。  
 ……市民活動に関わるようになったきっかけは？  
 短大を卒業した後、名古屋でプログラマーとして勤めていたのですが、3年ほどして三重に戻ってきました。その頃、友だちに「パソコンを使って活動している団体があるから、見に来ないか」と誘われて、久居市で活動している団体に関わったのがきっかけです。そこで初めて、「NPO」という言葉にも出会いました。  
 ……どんな団体ですか？  
 障害を負った人々の在宅就労を支援する団体で、主にパソコンを使った作業をしています。関わるまでは具体的な活動などは知りませんでした。会社組織では無いということにはなっていました。  
 ……そこから活動が広がったのですか？  
 知り合った人の縁で、久居市のNPOネットワークinポルタの立ち上げに関わりました。NPOの中間支援に関わったのはこれが最初です。一応、理事という肩書きはありましたが、私としては特に何かをしたという感じはありません。この後、桑名、四日市、鈴鹿、津、松阪、伊勢の中間支援団体に関わっていきました。  
 ……ずいぶん、広範囲ですね。  
 私は視覚に障害を負っていますから、自動車の運転はできません。結果、近鉄沿線に固まることになりました。それさえ無ければ、伊賀や亀山などの活動にも関わられたかなと思います。  
 ……かなりのパワーを感じますが…  
 当時は今と違って、時間の余裕もありましたから、これで一気に知人が増えて、自分の顔が売れたと思います(笑)。  
 ……団体の創設期に関わることでノウハウも蓄積されたのでは？  
 確かに声をかけてくれた方に「経験があるから心強い」と言ってもらえますけど、自分ではそんなに役立っているとは思いません。たくさんの中堅支援の団体に関わっていた頃は顔の繋がりにはありましたが、ノウハウなど能力的な部分はあまり無かったですね。せいぜい、手続きの方法を知っているくらいでした。平成17年に伊勢志摩バリアフリーツアーセンターの定款変更に関わって、ようやく定款など

に少し詳しくなったかなという感じですね。  
 ……立ち上げを考えている団体から、声がかかるでしょう？  
 めいわ市民活動サポートセンターの法人化の時に、声をかけていただいたのも、NPOネットワークinポルタの定款に私の名前が載っていたことが理由だったそうです。今回の法人化では伊勢志摩バリアフリーツアーセンターで覚えたノウハウを使いました。  
 ……そのノウハウとは？  
 総会主導型の定款ではなく、理事会主導型の定款にしたことです。今回、定款変更の勉強をしてすぐ思ったのは、NPO法人を立ち上げる人でも、法律行為に関する意識が非常に低いということです。三重県では総会主導型の団体が多いのですが、その定款が結構、守られていない…。めいわ市民活動サポートセンターは守ってますけどね(笑)。  
 ……書類上のことはかなり勉強されましたか？  
 NPO法も端から端まで、4回くらい読み直しました。私が定款作成や変更に関わった団体は、めいわ市民活動サポートセンターで4つ目なんですけど、ようやく条文と定款の関わりを理解しましたし、総会主導型と理事会主導型の違いもわかりました。NPOネットワークinポルタの定款も自分ではかなり作り込んだつもりだったのですが、やっぱりまだよくわかっていなかったんですね。  
 ……総会主導型とは？  
 予算変更や事務局の体制などを総会で決定することです。でも、予算って変更が激しい部分じゃないですか？行政だって補正予算を何度も出すのに、NPO団体が補正をせずに予算と決算が同じで終わっているはずがないんです。本来なら補正予算のための総会を開かなくてはいけないのですが、開いているところは少ないでしょう？問題がある所になると総会で決めるような事柄も、理事長の独断で変わっていたりもするんじゃないですか？それを簡便化してきちんと守れるように、総会で決定するのではなく、理事会で決めるカタチにしたのが理事会主導型の定款です。また、理事会をもっと簡便にできるよう、インターネット上で理事会を開くことも盛り込みました。定款をあちこち調べているうちに、インターネット上の理事会を記載した定款が東京都で認められているのを見つけたので、NPO室に可能か確認して、定款に入れました。  
 ……中間支援団体を支援するひとりセンターのようですね。  
 中間支援の中間支援ですか？(笑)  
 ……今も各地の中間支援団体に関わっているのですか？  
 今はめいわ市民活動サポートセンターの理事と、伊勢のPONPONに一メンバーとして関わっているだけです。

## 当事者の意見を探り入れたバリアフリー体験

……バリアフリー関係では、どのような活動を？  
 今は伊勢志摩バリアフリーツアーセンター、鈴鹿のハートフル・アクセス、伊勢バリアフリーネットワークなどに関わっています。  
 ……鈴鹿から伊勢と、こちらも広範囲ですが？  
 市民活動を見ていると地域という縦軸と、ジャンルという横軸が相互に絡み合っていて、いろんな繋がりが広がっていると思うのですが、私の場合、地域に根ざすというよりも、ジャンルに絞って活動してきたんでしょう。それに私には地域が無かったんです。私は行政区域



ユニバーサルデザインアドバイザー  
 めいわ市民活動サポートセンター理事

橋本隆夫 さんに 聞く



では明和町在住ですが、家がある地域はどう見ても明和町の中心地より、小俣町や伊勢市に近くて、生活圏は明和町では無く、伊勢市だったんです。めいわ市民活動サポートセンターから声がかかるまでは地元での活動にも関わっていませんでしたし、活動範囲として明和町だけが空白地帯でした。

## バリアフリーの話は、障害を負った当事者が話をしないとわからない部分が非常に多いですから。

……中間支援同様、各団体で得たノウハウを他の団体で生かすことができるのでは？

私がスポイドで吸い上げて、別の所にそれを播くという感じですか。例えば、小俣町でバリアフリーマップを作った時には、伊勢のノウハウを生かしました。あと、私は最近ではマップづくりよりも、アイマスク体験などをメインに活動しています。ですから、伊勢で行ったアイマスク体験のノウハウを、鈴鹿で報告したりしています。

……具体的にどんな報告を？

伝えるべきポイントや、ルートの選び方、参加人数の決め方など細かなことまでですね。あと、体験者や当事者でないと伝えられないこともありますから。

……車椅子などの器具を貸し出すというのは今までもありましたか、ノウハウを伝えていくというのは無かったように思います。

ノウハウを伝えるために県が育成したユニバーサルデザインアドバイザーというのが各地にいるんです。でも、各地でノウハウのレベルがバラバラなんです。ですから私が関わっている範囲内で、成功や失敗例を伝えて、高いレベルで揃えられたら…と思っています。

……失敗例とは？

体験だけで終わるとアイマスク体験の場合は「怖い」、車椅子体験なら「楽しかった」という気持ちだけが残ってしまうので、そこに私たち当事者の意見を入れてフォローする機会を持って欲しいと思います。私自身は、体験前に自分たちでいろいろ考える機会をプログラムに入れていきたいと思っています。これもまだ試行錯誤の段階ですので、これから変わっていくかもしれませんけど、いろんな所で開催することで、その経験を生かしていけますからね。

## 障害を負っても社会参加できる事例に…

……活動する中で、視覚に障害を持つことがネックになることはありませんか？

車が運転できないので、駅から会議場所までの移動は問題ですね。今、関わっている所は全てその問題をクリアしている所です。移動のほかに困るのは、会議当日に分厚い資料を渡されること(笑)。事項書程度なら何とか読めますし、他の人に読んでもらうこともできますけどね。

……会議は多いのですか？

参加している団体の会議のほかに、明和町が開催している明和町障害者福祉施策推進協議会と明和町障害者福祉計画策定委員会、障害者生活支援センター運営委員会に参加しています。似たような会議が3つ(笑)。

……その会議は明和町から声がかかったのですか？

これは自分から参加しました。いくら生活圏が伊勢地域とはいえ、行政地域は明和町ですから、町の行政が良くなってくれないと、自分



バリアフリー体験の様子です。



めいわ市民活動サポートセンターの会議にて。

の福祉が良くならないので(笑)。バリアフリーの話は、障害を負った当事者が話をしないとわからない部分が非常に多いですから。会議に参加することにしても、伊勢地域のバリアフリーに関わることにしても、ボランティアというよりは、かなり自分本位ですね(笑)。

……それも広義のボランティアでしょう。

もちろん、自分だけが使いやすくなってもダメですから、そこは最終的に折り合いをつける必要があります。視覚障害者のために点字ブロックを敷くと、車椅子の方が不便になることもありますから。その辺は互いに意見を出しつつ、譲り合う必要を感じていますが、無理解や予算の問題でバリアフリーが進まないというツライですね。

……普段はどう過ごしているのですか？

自宅で情報収集がメインですね。定款を調べる時は、インターネットが役立ちました。

……インターネットで拾えない情報は？

以前、仕事をしていた頃から思っているのですが、情報は蓄積するだけでなく、活用しないとダメだと思うんです。たくさんの情報を蓄積している人に限って、忙しくて情報を公開できないんですよ。それは私が関わっている伊勢志摩バリアフリーツアーセンターやめいわ市民活動サポートセンターも同じで、それぞれ活動内容などをメールリストやホームページに報告してくれればいいのですが、忙しくてそれどころじゃない。結局、「どう?」と聞かないと教えてもらえないんです。ですから、出来る限り会議などは参加するようにしています。めいわ市民活動サポートセンターの会議は今のところ、皆出席ですよ。

……橋本さんの活動を聞いていると障害を負っているようには感じませんか。

少しは思っただけですけどね(笑)。ただ自立功労者表彰など、障害者限定で表彰されたりする場合は辞退することにしています。私が出歩いているのは、「視覚に障害を負ってもこんなに活動できるんだよ」と、知ってもらいたいから。例えば「あなた失明しますよ」と言われた時に、「橋本みたいになるのか。ちょっと不便かもしれないけど、何もできないわけじゃないな」と思ってもらえる存在になりたいと思っています。視覚障害と聞くと、何もできない、家から出られないというイメージがありますが、私が目が悪くても社会参加できるという事例を見せていきたいです。それに目が悪くなった時に情報をもらえるところって少ないんです。そんな時に私を思いだしてくれば、いろんな人や団体との繋ぎ役にもなりたいたいですね。

めいわ市民活動サポートセンター

515-0332 多気郡明和町馬之上944-5(ふるさと会館隣)

Tel.0596-52-7129 Fax.0596-52-7739

ホームページ <http://www.nextftp.com/meiwa-sc/>

橋本隆夫さんはこの人を紹介します。

堀内司さん

ユニークなアイデアや発明を持ち寄り、みんなで発明品として感性させる「みえユーモア発明クラブ」の代表です。

お  
ね  
が  
い

市民活動・ボランティアにユースに情報を提供される際、以下のことにご注意ください。

(1) 原稿はにユースにそのまま掲載できる状態にして、毎月15日までにお送りください。

(2) 送付はE-mailもしくはFaxで。その際、「市民活動・ボランティアにユースへの掲載のお願い」と件名を明記してください。Fax.059-222-5971 E-mail seiknpo@pref.mie.jp 転載を希望される場合は必ずNPO室に連絡してください。